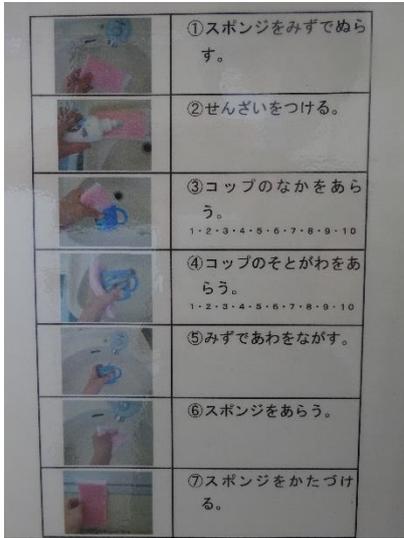
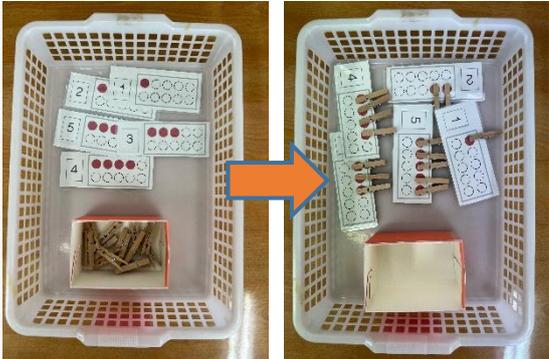


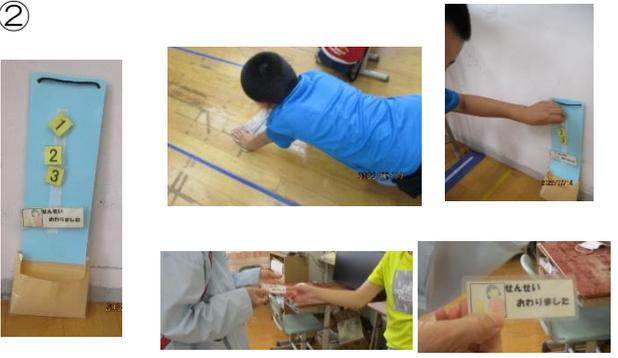
| 小学部 1 年 | |
|---|---|
| 対象生徒の特性 | <p>外部での生活経験がほとんどなく、色々な活動内容に興味津津である。模倣して行おうとすることはある。</p> <p>一定時間、同じ活動に集中して取り組むことが難しい。</p> <p>指先にうまく力を入れることが難しく、細かな作業内容は難しい。また、手元を注視して行うことが難しい。</p> |
| <p>写真 (貼り付け)</p> <p>●支援グッズ</p> <p>●環境</p> <p>●手だて</p> <p>●その他</p> |  <ul style="list-style-type: none"> 縦型キッチンペーパーホルダーと手芸オブジェ用の輪 集中して一定時間行えるよう、輪の数を徐々に増やした。 紐に輪通しするには、両手を使わなければならないので、自立した通し棒を使うことで、「入れる」ことにのみ集中して行うことができる。 輪は木製で、ある程度の厚みや大きさがあり、つかみやすく、棒に対しても少し大きいくらいの大きさにした。 輪なので、側面や斜めからは入れることができず、ほぼ真上からではないと入れることができず、より、手元の注視を必然的に促すことができる。 |
| ひとこと！ | <p>「目と手指の協応動作および手指の巧緻動作を身に付けることができる。ことを目標に、手元をよく見ながらプットインなどの課題に取り組むことができる内容を考えた。」</p> |

| 小学部 2 年 | |
|---|---|
| 対象生徒の特性 | <p>写真や文字などの視覚的な情報を手掛かりに、進んで作業や制作に取り組むことができる。</p> |
| <p>写真 (貼り付け)</p> <p>●支援グッズ</p> <p>●環境</p> <p>●手だて</p> <p>●その他</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●コップ洗いの手順書 ●手洗い場の壁に掲示 ●スポンジでこする回数も示し、どこまで洗うのかがわかるようにしておく。   |
| ひとこと！ | <p>スムーズに洗えるようになってきたら、家庭でのお手伝いに生かしていけたらと思っています。</p> |

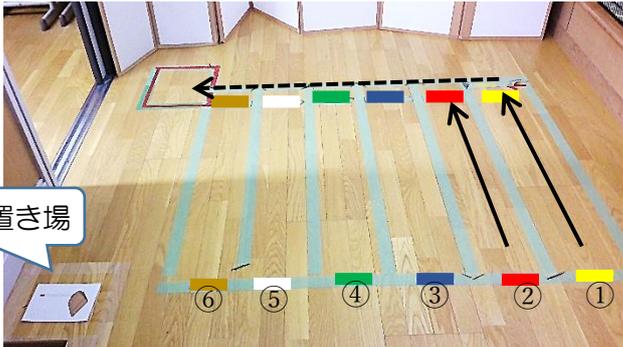
| 小学部 1 年 | |
|---|--|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> • 1～10の数唱はある程度できるが、実際に物の数を数えることがまだ定着していない。 • 操作を伴った活動だと楽しく取り組むことができる。 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>カードに書かれた数字の個数分、クリップをはさむ。手指の巧緻性を高めることもねらい、バネ付きクリップを用意した。ヒントとしてドット印をつけておくことで、まだ定着していない児童も抵抗なくスムーズに取り組むことができるようにした。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>袋に書かれた数字の本数分、マドラーを入れて封をする。たくさんあるマドラーから必要な本数を数え、袋に詰め込む作業的な活動を準備した。最後に指先で袋を閉める操作で手指の巧緻性も高めることができる。</p> </div> </div> |
| ひとこと! | <p>なんとなく数唱はできるけど、数の概念がなかなか獲得できていない…そんな児童に、具体物を使い操作的な活動を取り入れ、楽しく取り組むことができる支援グッズを考えました!</p> |

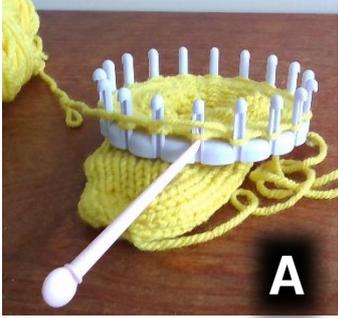
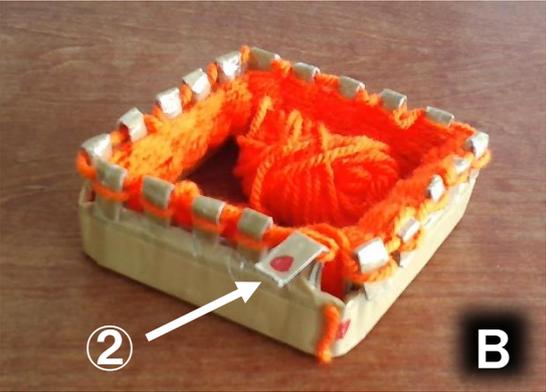
| 小学部 4 年 | |
|---|--|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> • 口頭指示より視覚的な情報が理解しやすい。 • 作業の途中介入が苦手。 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | <p style="text-align: center;">「調理の手順書」</p> <p>調理活動で使う手順書です。写真を使うことで、文字が読めない児童も、自分で手順書を見て確認しながら進めていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>「調理の手順書」</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>「電子レンジの手順書」</p>  </div> </div> |
| ひとこと! | <p>自分でできることが増えると、達成感も得られるのかなと思います。</p> |

| 小学部 6 年 | |
|---|---|
| 対象生徒の特性 | 指先の操作が苦手な児童 色の弁別ができる児童 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 |  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① ホック留め課題 児童が楽しく取り組めるように、すべてホックを付け終わった後には、「リンゴの木」等が完成するなどの工夫をし、児童が楽しく取り組めるようにしている。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>② ねじまわし&色の弁別課題 ねじ回しをした後、色別に弁別する課題。どれとどれを組み合わせていいかが分かるように部品ごとに分けて提示。また、色を弁別する際も、どこに何色を入れればいいかが分かるよう色を提示している。</p> </div> |
| ひとこと！ | たのしくべんきょうしよう！ |

| 小学部 5 年 | |
|---|--|
| 対象生徒の特性 | 自閉的傾向 口頭での支援ではなく、視覚的支援が有効 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>①</p>  <p>②</p>  </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>何もない床では、ぞうきん拭きはしませんが、床にホワイトボードマーカーで線をひくと、それを消そうと一生懸命に床を拭きます。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>床拭きを3往復することを理解し、楽しんで掃除に取り組んでいます。</p> </div> |
| ひとこと！ | ① 「ホワイトボードマーカーは便利です」 ② 「仕事の見える化でやりがいアップ」 |

| 小学部 5 年 | |
|--|--|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・視覚からの情報をとらえることが優位である児童が多く、活動の手順書を写真や絵で示すことで、自分で取り組めることができる。 |
| 写真 (貼り付け) <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | ※児童生徒の顔や個人名はわからないようにご配慮ください。 ①  ②  <ul style="list-style-type: none"> ・手順書は、児童の実態に応じて 2 種類。 ①水から沸騰させるものと、②お湯から沸騰させるもの。 |
| ひとつこと！ | 「調理は、自分の分を自分で作ります。」 |

| 小学部 6 年 | |
|--|---|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・口頭指示よりも視覚的な情報を手掛かりにする方が得意 ・線や枠に意味があることを理解している ・分かると自分から取り組むことができる |
| 写真 (貼り付け) <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 |  <p>廊下の掃き掃除をする手立てです。 同じ色のマッチングをしてゴミを端の方に集めていき、最後に端のゴミを四角の枠内に集める流れです。 「掃く」という動きになるよう、箒の持ち方や動かし方も確認して取り組みました。 児童によっては、数字を手掛かりにしたり、ごみの量や掃く距離を調整したりしました。</p> |
| ひとつこと！ | 「端から順に掃いて掃除することを覚えてほしくてこの手立てをとりました！」 |

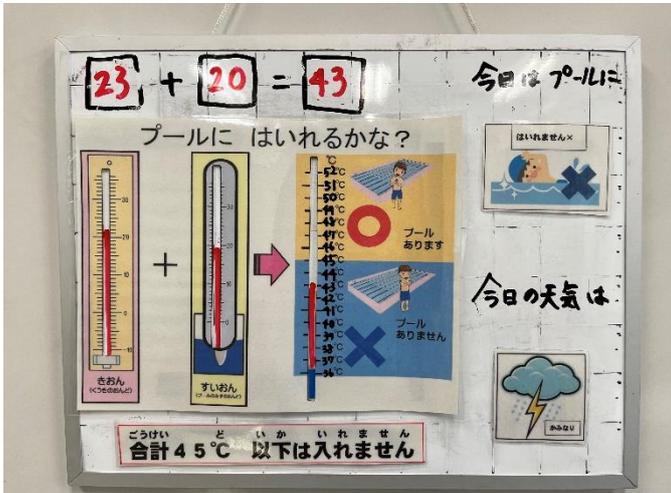
| 中学部 1 年 | |
|---|--|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・何事にもやる気があり、教師の指示を聞き活動を頑張る。視野が狭く、視力も弱い。手先にまひがあり、握力や手指の力も弱い。 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>A</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>B</p> </div> </div> <p>①</p> <p>②</p> <p>作業学習で、アクリルたわしの製作を行っている。Aの道具のピンクのピン①で毛糸をひっかけて編むのだが、本生徒の手指の力では難しかった。また、2本の毛糸のうちの1本の毛糸をひっかけることができなかった。</p> <p>そこで、段ボールでBの道具を作り、毛糸が引っ掛かっている段ボールの端②を指でつまんでひきあげるようにしたら、ひとりのできるようになった。1段ずつ糸掛けの支援が必要なので同じものを10個準備した。道具を2つずつ籠に入れ、机の横右側に置いて、自分で机の上に置いて活動し終わったものを、左側のカゴに置くようにしたことで、集中して20分間、一人で活動ができるようになった。</p> |
| ひとこと! | 「できることから喜びへ、そして自信へ」 |

| 中学部 2 年 | |
|---|---|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・個室で一人で過ごす。 ・集団には入らない。教師との関わりも必要最低限。 ・見えるもの、聞こえるものすべてが刺激となり、調子がよくなないと過敏に反応する。特に周りの友達の動きが気になって集中が難しい。 ・写真や具体物と文字で示した手順書で活動を理解できる。 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 |  |
| ひとこと! | 「視覚的手掛かりにより、自立して活動しています」 |

中学部3年

| | |
|---|--|
| <p>対象生徒の特性</p> | <p><u>〈人前での活動や発表が苦手〉</u></p> <p>・個別活動や休み時間では、友達や教師と会話ができるが、グループ活動や発表など、他者に向かって言葉を発しなければならない場面になると、その場を離れたがり声が出せなかったりと、場面緘黙のような特性がある。</p> |
| <p>写真 (貼り付け)</p> <p>●支援グッズ</p> <p>●環境</p> <p>●手だて</p> <p>●その他</p> | <p>活動内容 『日直の仕事をする』</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="715 528 944 797" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  <p>DropTalk 日本で最初のiOS向けVOCAアプリ</p> </div> <div data-bbox="991 533 1347 797">  </div> </div> <p>●支援グッズ iPad を使用 「ドロップトーク」文字入力された言葉が表記されたパネルをタップすると、音声になってその言葉が発声される。</p> <p>●環境 人前が苦手なため、教室の後方でクラスメートから注目を浴びない場所で iPad を使用する。</p> <p>●手だて 朝の会や帰りの会、授業の号令などに必要な言葉を教師が事前に入力しておき、生徒は必要に応じた言葉のパネルを選び押しながら音声を発声させて日直の仕事を行う。</p> <p>●その他 一日の反省の発表や、授業の感想発表などでも活用ができる。その場合は、入力する言葉を生徒と相談をしながら一緒に入力し、生徒は iPad のパネルをタップし音声をだして発表する。</p> |
| <p>ひとつこと！</p> | <p>学校を休みたいほど日直の仕事が苦手だったが、「ドロップトーク」を使うようになって、少しずつクラスメートと一緒に活動ができるようになってきた。</p> |

高等部 1 年

| | |
|---|--|
| <p>対象生徒の 特性</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・プールが大好きで、とても楽しみにしている。 ・プールが中止になる際のルールは、おおむね理解しているが、口頭のみでの説明では受け入れづらく、情緒が不安定になる。 ・気温や水温を図に書き、計算することで、納得し結果を落ち着いて受け入れることができる。 |
| <p>写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他</p> |  |
| <p>ひとこと!</p> | <p>気温を書いたり、計算してプール可否について考えたりするプロセスを通して、落ち着いて結果を受け止めていました。</p> |

高等部 1 年

| | |
|---|---|
| <p>対象生徒の 特性</p> | <p>①慣れた 1 日の流れや活動に対しては、スムーズに活動することができるが、初めての活動や指示に対して、口頭指示のみでは抵抗があるため、スケジュールカードを作成し、視覚的に支援をすることで、スムーズに活動することができる。 ※特に係活動や、クラスでの新しい約束事に活用している。慣れてきたら、カードは使用せずに活動に移ることができる。</p> <p>②スケジュールカードのみでは、服をたたむことができなかつたため、服をたためた日はカレンダーにシールをはり、5 つ目のシールは、特別シールを貼るようにしている。特別シールを 5 つ集めると、ご褒美 (好きなキャラクターシールやカードなど) をもらえるようなルールにしている。</p> |
| <p>写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他</p> | <p>①</p>  <p>②</p>  |
| <p>ひとこと!</p> | <p>「カードで視覚的に支援を!!」</p> |

| 高等部・1年 | |
|---|---|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・文字・数に課題がある。 ・一日の見通しが立つと、安心して活動できる。 |
| 写真 (貼り付け) <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | |
| ひとこと! | <ul style="list-style-type: none"> ・一日の見通しだけでなく、ひらがなの学習や、「今いくつ」「あといくつ」といった数の学習にも役立ちます。 ・自分が好きなスタンプを選んで押せるので、楽しく活用できます。 ・中止は口に斜線、追加は空きスペースに手書きで提示します。 |

| 高等部・2年 | |
|---|--|
| 対象生徒の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもてると、安心して活動に取り組むことができる。 ・集団の中での活動や新しい環境が苦手。個別学習だと参加○ |
| 写真 (貼り付け) <ul style="list-style-type: none"> ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | <p> ＊見通しかつ振り返りができるようなスケジュールを作成。 ＊「休日の家族との外出が楽しみ」という実態があったため、報酬システムを導入。家庭と連携して週末に持ち帰って換金してもらい、貯めたお金で余暇を楽しむことができる。 </p> |
| ひとこと! | 家庭と学校、両方で支援を行うことで授業に参加できる時間が増え、本人の意欲の向上にも繋がったと感じています。 |

| 高等部 3 年 | |
|---|--|
| 対象生徒の特性 | 新しいことを予告なしですることは難しい。 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | 行事予定をイラストや写真を 使って予告しています。 1 週目…通常授業 2・3 週目…校内就業体験 4 週目…校外就業体験 5 週目…通常授業 |
| ひとこと! | 生徒さんが見てすぐ分かるイラストや写真を選んでいきます。 |

| 高等部・3 年 | |
|---|---|
| 対象生徒の特性 | 1 週間の中で祝日などが入ると混乱する。 帰りの迎えにこだわりがあり、変更があるとなかなか受け入れられない。 |
| 写真 (貼り付け) ●支援グッズ ●環境 ●手だて ●その他 | 1 週間の予定をイラストやシール を使って予告しています。 黄色・青色シール…放デイの迎え 家マーク…母親送迎 空き缶マーク…作業の日 上靴マーク…次の日が休み |
| ひとこと! | 生徒さんがこだわりをもっている事柄を選んでいきます。 |